闘いなくして安全なし

2017.09.07
No. 134

〔発　行〕動労千葉を支援する会
千葉市中央区要町２－８ＤＣ会館
http://www.geocities.jp/dorosien28/
dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

ライフサイクル制度、業務外注化、ダイ改合理化、基地統廃合、ローカル線切り捨て反対！　定年延長と 65 歳まで働ける職場を！

木更津 成田 エルダー配置の条件あり

ウソをついてまで乗務員含めた別会社化にエルダー利用

ＪＲはこの間、「ＣＴＳからエルダー社員を配置する勤務種別がない旨の回答があった」などとして、エルダー社員の外周地域への配置を拒否してきました。しかし、それが完全なウソであったことが暴かれました。

「ＪＲから要請あれば調整する」

動労千葉は、このことについて８月30日、ＣＴＳとの団体交渉を行いました。そのやり取りは、次のとおりです。

組　合　エルダー社員の外注地域への配置について、どのように考えているのか。外周地域については、常時、要員を募集している現状がある。ＣＴＳでは昨年１６０人採用して、１６０人が退職している。

ＣＴＳ　外周地域へのエルダー社員の配置を拒否しているわけではない。外注地域の事業所のうち、館山、鴨川、一ノ宮、銚子については、フルタイムで働く作業ダイヤは主任など一部で、あとはパート等。エルダー社員を入れるフルタイムのダイヤがないため、現状では入れることが出来ない。

一方、木更津と成田については、以前もエルダー社員がいた実績があり、フルタイムの作業ダイヤもある。エルダー社員を配置できる。あとはタイミングの問題。

組　合　エルダー配置について、木更津や成田の希望があった場合、ＪＲからの要請に基いて調整を行うということでいいのか。

ＣＴＳ　ＪＲからの要請があれば調整する。

外周地域で常に要員を募集している

分社化・転籍強制阻止の闘い

つまり、ＪＲはウソをついてまで外周区へのエルダー配置を意図的に拒否したのです。

これは、乗務員を含めた全面的外注化、分社化・転籍強制に乗り出すための攻撃です。それまでの間の矛盾を乗り切るため、エルダー制度を利用しようというのです。

「エルダー社員の会社における業務範囲拡大」提案では、エルダー社員も乗務員として現役と同じように乗務させることがあるとしています。会社は「外周地域に雇用の場はない」とすることで、現役でも過酷な乗務員勤務を続けるか、遠距離通勤を選ぶかの二者択一を迫ろうとしているのです。

こんな悪辣なやり方は絶対に許せません。